



支援の仲間は自分の院所のように **生き生き活動!**

*3月20日午前0時~7時まで

トリアージ(重症度判断)ポストにて

- 1) 0:05 81歳、男、下腹部痛 T2
- 2) 0:05 2歳、男、発熱・嘔吐 T2
- 3) 0:50 16歳、男、重度花粉症 T2
- 4) 1:15 28歳、女、陣痛 T2
- 5) 2:00 71歳、男、尿閉塞 T2
- 6) 2:29 82歳、男、後頭部痛 T2
- 7) 4:45 1.4歳、男、クループ様咳 T2
- 8) 5:49 82歳、男、腹部痛 T2
- 9) 6:05 56歳、男、左腕痛 T2
- 10) 6:45 44歳、女、右下腹部痛 T2

24時間体制で診療 (朝 8:30~13:00 昼 13:00~17:00 夜 17:00~8:30)



医師により重症度を判断



症状を記録



トリアージ・ブースは満杯



心電図検査

全国から駆け付けた仲間の主な一日

- ① 昼夜を問わず全国から仲間が駆けつける。受付、オリエンテーション(写真左)
- ② 8時30分と17時、支援者と全体ミーティング(写真下左)
- ③ トリアージ、診療応援、避難所まわりグループに分かれて、一日の活動がスタートする。(写真中央は片道3キロを歩く、何せガソリンが足りない)
- ④ 避難所まわりでは、坂病院の医療スタッフとして、気軽に相談にのる。
「坂病院から来ました。健康や生活のことでお困り事はありますか?」

